

河原子の歴史(7)塩釜様の逸話

昔、薩(ごさ)帆を張った船が、激しい嵐に遭って塩浜に漂着しました。船方たちは、浜に上陸し嵐の静まるのを待ちました。その間、船方たちは思い思いに村の様子を見て楽しみました。そこで彼らを非常に驚かせ、興味を持たせたことがありました。

不思議に思った船頭が、村人に「どうして、そんなに白い塩がとれるのか」と尋ねました。すると村人は、「それは塩釜様のお蔭だよ」と言いました。それを聞いた船頭は、村の塩釜様を訪ねました。

お宮の周りには7体の祠があり船頭は、ご利益のある塩釜様が7体もあるのなら少し分けてもらってもいいだろうと考え、船方と相談して2体の塩釜様を船に運び込んで何事もなかったように船出していきました。後に、浜の漁師たちは「仙台の塩釜様は、北浜(河原子町)の塩釜様を分けて移したもので、こちらが元祖なんだ」と言い伝えられています。

※参考資料

『郷土ひたち文化研究会

河原子特集号』第56号

(梅原文吉氏談) 及び

河原子町年配者の談話



昔あった塩釜様



防災士のワンポイントアドバイス

災害時には「小銭」を多めに持っておくと便利です!!

災害の発生により、停電や通信障害が発生すると、店舗では電子決済が利用できなくなる可能性があります。その場合は現金で支払う必要がありますので、現金を多めに準備しておきましょう。

特に小銭は自動販売機などで役立つほか、お店によっては「おつりを出せない」また「電話がつかえず公衆電話を頼るしかない」という場合があります。多種類の小銭を多めに持っておくことをお勧めします。

予期せぬ事態にも幅広く対応がしやすくなります。



河原子の方言(8)

- ① インネ (いらない)
- ② ヒヤツケイナ (冷たいな)
- ③ ムスグッタ (くすぐったい)
- ④ ソーゲー (そうでしたか)
- ⑤ ハヤッコ (早くこい)
- ⑥ アソソペ (遊ぼう)
- ⑦ ダメゲ (だめか)



令和5年度主要犯罪発生状況

多賀駅前交番管内の5年度の主要犯罪発生状況を4年度と比較して表に示します。

住宅侵入窃盗については、交番管内では4年度に比べて減少しているものの、学区内では増加しています。

交番管内で最も多いのは末広町の3件でした。外出する際は、たとえ短時間でも確実に鍵を掛けます。

一方、自転車盗は多賀交番管内でも、学区内でも4年度に比べて増加しています。交番管内でも多いのは東多賀町、次は千石町の7件、3番目は多賀町の5件となっております、駅周辺に集中しています。

自転車の施錠も徹底しましょう。

(出典 いばらきマジタルまつぶ犯罪マップ)



茨城県警 シンボルマスコット ひばりくん

令和5年度 多賀駅前交番管内 主要犯罪発生件数

	河原子町		東多賀町		多賀交番管内	
	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度
住居侵入窃盗	1	1	0	2	22	11
自動車盗	0	0	0	0	1	1
自転車盗	0	1	6	10	20	35
車上ねらい	0	0	1	0	2	1